

「生活支援体制整備事業」の事例から学ぶ～

協働・連携事業の つくり方

2025

1/16(木)

14:00 ~ 16:00

@ちがさきサポセン

定員：20名

参加
無料!

対象：つながりのキッカケや連携後の具体的なアクションの起こし方に悩む市民活動団体、行政、福祉関係機関、地縁団体、事業者、中間支援組織のスタッフなど

大磯町の総人口約は3万人ちょっと。高齢化が進み「2023年に65歳以上人口が34%を超え2040年には42%になる推計」で、ほぼ2人に1人が高齢者になります。高齢者が安心して暮らせる地域をつかっていくために、『多様な主体』が連携して取り組む「生活支援体制整備事業」を受託した、大磯町社会福祉協議会は2024年3月フリーペーパー「GeeYa:OISO VOL.1」を発行しました。

表紙には「40～50代にこそ読んで欲しい、福祉と介護を考えるフリーペーパー創刊」の文字と、ガイコツモチーフのゆるキャラ「じーやくん」のイラスト(!)

「面白そう…、読んでみたい!」と手にとり、ここでひとつ疑問が。高齢者の生活支援や介護予防を図るための事業なのに、なぜ現役世代へのアプローチ???

生活支援協議体「るーたー大磯」が、企画したフリーペーパーが出来上がるまで紆余曲折のお話を伺いながら、様々な主体が課題とゴールを共有し、協力してひとつの事業をつくるためには何が必要か、一緒に考えていきたいと思ひます。



12/1(日)～
2025/1/14(火)

★ ★ ★
申込み
★ ★ ★

上記QRから、
または裏面申込書に記入し、
メール・FAX・電話でも受付



Chigasaki
Support
Center

ちがさき市民活動サポートセンター
(指定管理者：(認定特非)NPOサポートちがさき)

✉ s-center@pluto.plala.or.jp

ちがさきサポセン



0467-88-7546

ゲスト スピーカー



ほそずみ こうじ

細住 孝次 さん

大磯町社会福祉協議会 事務局長

1974年 大磯町生まれ。1995年に入職以来、ディサービスや訪問看護の仕事を通じて、多くの高齢者に接してきた経験を持つ。大磯町役場への出向や、包括支援センターでの業務を経験したことで、地域福祉の推進について知見を深める。

ファシリ テーター

こやま しんいちろう

小山 紳一郎

(認定特定非営利活動法人NPOサポートちがさき 協働コーディネーター)

講座の目的

地域の課題解決には、市民活動団体・行政・関係機関・地域・事業者など、様々な主体が連携・協力していく必要があります。

関係主体間で、どのように課題やゴールを設定し共有していくか、理想の社会の実現に向けての事業化検討と実現への道のりを先駆的な事例から学び、新たな協働・連携事業の創出に向けた第一歩を後押ししていきます。

参加申込書

必要事項をご記入のうえ、下記 問合せ先までメール添付・FAX・電話にて受付。

※チラシ表面のQRコード、サポセン公式HPの申込フォームからお申込みいただけます。

【個人情報について】提供された個人情報は当事業に関する連絡にのみ利用します。

2024 NPO講座 3 2025/1/16(木)「協働・連携事業のつくり方」 14:00～16:00

フリガナ
お名前：

所属：

連絡先：

メール：

※ 以下の中で、希望するものに ✓ して、12/26(木)までにお申込みください。

手話通訳 / 筆記通訳 / 託児 (生後6か月から3才、3名まで)

通信・コメント欄

申込/問合せ

ちがさき市民活動サポートセンター
(指定管理者：(認定特非)NPOサポートちがさき)

✉ s-center@pluto.plala.or.jp

☎ FAX 0467-88-7546